

議会だより

そでがうら

市議会



表紙のヒミツが
裏にあるよ

袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.171

平成29年8月1日
発行千葉県袖ヶ浦市議会

ご応募ありがとうございます
次号も表紙写真募集！詳細は15ページ

袖ヶ浦公園の青い宝石

カワセミ

見たことありますか

カメジイさん撮影(今井)

小島直子さん撮影(のぞみ野)

6月
定例会

寄付金で保育所バス購入ほか	2~3
陳情(教育、歯科医療)ほか	4~5
議決結果	6
8人が市政を問う 一般質問	7~11

視察レポート	12~14
「有害鳥獣対策」県に要望書を提出	15
トピックス【アンダーパス、富川橋開通】	
表紙のヒミツ、9月定例会の予定	16

6月定例会

会期 6月7日(水)～6月27日(火)

21日間

条例の一部改正	2件
補正予算	3件
財産の取得	1件
市道路線の変更	1件
専決処分の承認	2件
陳情	3件
議員発議案(意見書)	3件
和解・損害賠償額の決定	1件
合計	16件

※その他報告 7件

補正予算

寄付金を活用 保育所のバス等購入

可決

平成29年度一般会計補正予算(第1号)について全員賛成で可決しました。歳入歳出ともに1千90万6千円が追加されました。

主な補正内容は、事業者からの寄付金を活用するための増額補正です。

共栄運輸株式会社様からの寄付金は、更新時期にかかっていた根

委員会での主な質疑

Q 通園用マイクロバスを補正計上した理由は。

A 根形保育所の通園バスは、購入から16年経過しており、近々更新を検討していたことから、寄付金を活用させていただきますました。

Q 教員や生徒に対するAED講習は。

A 教員やPTAは、各学校ご

形保育所の通園用マイクロバスの購入と、小中学校の体育館に設置するAEDの購入に充てられます。また、袖ヶ浦電業会様からは、子どもたちの交通安全のために寄付をいただきました。各小中学校に交通安全のための図書を購入します。

とに消防署による講習を受けています。中学生は救急講習の中でAEDの使用方法について学んでいます。

Q 今回購入のAEDは体育館に設置とのことだが、他にも設置されているのか。

A 各校、職員室もしくは保健室に設置されています。

国保税

軽減範囲 昨年に引続き拡大

可決

地方税法施行令の改正に伴い、国保税条例の一部を改正する条例について、全員賛成で可決しました。

保険税の軽減には、所得によって7割軽減、5割軽減、2割軽減があります。判定所得基準の被保険者等1人につき加算される金額

委員会での主な質疑

Q 改正による影響世帯数と市の影響額は。

A 5割軽減世帯は20世帯、2割軽減世帯は24世帯が新たに対象となります。国保税への影響額として約132万円の減収見込みです。

Q 減収分はどうなるのか。

A 一般会計からの繰り入れ金で調整されます。県費で4分の3、市費で4分の1を負担します。

が、5割軽減で

5千円、2割軽減で1万円引き

上げられ、昨年に引き続き対象世帯が拡大されます。

ます。

Q 国保会計の今後の財政予測は。

A 平成30年度に国民健康保険者が市から県へ移行するため、現在準備が進められています。保険税は県から示される標準保険料率を袖ヶ浦市の賦課方式に当てはめて決定されるため、今後の財政予測等については、料率が県から示された後に説明します。

保険税の軽減

下の所得に該当する世帯では、保険税のうち均等割及び平等割が軽減されます。

所得区分	33万円以下	33万円+1万円(個人世帯)以上	33万円+1万円(個人世帯)以上
均等割	2割軽減	5割軽減	5割軽減
平等割	2割軽減	5割軽減	5割軽減
所得割	2割軽減	5割軽減	5割軽減
固定資産割	2割軽減	5割軽減	5割軽減
特別徴収	2割軽減	5割軽減	5割軽減



※所得区分ごとの所得区分は、国保加入者ごとの所得区分を指します。一定の所得区分があります。
●所得の申告を忘れずに
※所得の軽減率が変わると、市費に負担を発生してしまいます(所得控除で控除されている場合を除く)。
※所得の軽減率が変わると、市費に負担を発生してしまいます(所得控除で控除されている場合を除く)。
※所得の軽減率が変わると、市費に負担を発生してしまいます(所得控除で控除されている場合を除く)。

番号法改正で

個人情報保護条例一部改正

可決

個人情報保護条例の一部を改正する条例について、賛成多数で可決しました。

この条例改正は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)の一部が改正されたことに伴い、市が条例で定めた独自に個人

番号を利用する事務についても、情報提供ネットワークシステムを使用した情報連携ができるようになります。

これに伴い、情報提供等の内容を記録していくために、定義の見直しや記録訂正の通知先を定める改正です。

賛成討論



番号法が改正されたことに伴い、市が条例で定める独自利用事務についての情報連携に係る記録と、情報提供等の記録訂正をした際の通知先について条例改正するもの。独自利用事務の情報連携を行う際に必要な改正であり、適切なものかと判断するため賛成する。

反対討論



今回の改正は、マイナンバーに関する情報提供を行う際に、省庁間、役所間だけでなく、市役所内においても事跡を残さなければならぬという主旨。この制度自体情報漏えいの可能性が懸念され、必要性はないものと考えられる。事務の煩雑さを増すばかりなので反対する。



陳情

陳情とは、市議会に対し、直接市政について要望ができる制度で、「請願」は紹介議員が必要ですが、「陳情」は紹介議員がいなくても提出できます。

袖ヶ浦市では、本会議前の議会運営委員会で、陳情を審議するかどうかを決定します。また、審議する場合は所管の常任委員会で、陳情人による願意の説明が必要です。

教 育

子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会から提出された2件の陳情は、全員賛成で採択されました。

◆「国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関するもの◆

採
択

委員会での主な質疑

Q 東日本大震災の復興教育予算が2829億円削減されているが、その影響は。

A 袖ヶ浦市には避難している被災児童が4名いますが、国の被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金で100%補助されていますので、市に対する影響は少ないと考えられます。

◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関するもの◆

採
択

委員会での主な質疑

Q 国庫負担割合が2分の1から3分の1に縮減されているが、実情は。

A 以前に比べ講師(臨時的任用職員)の配置が増えました。本来、正規教職員が受け持つべきところを、16名の講師が担っています。そのため、産休や育休の代替職員が必要な際に講師の確保が難しくなります。

Q 陳情だけでなく、市や教育関係の団体等で国に要望はしないのか。

A 市では、陳情の対応以外難しいですが、学校やPTAでも陳情や署名などを行っていると聞いています。

歯科医療

採択

◆保険で良い歯科医療の実現を求める意見書採択を求めるもの◆

歯科医療を良くする千葉県連絡会から提出されたこの陳情は全員賛成で採択されました。

……主な内容……

保険で歯周病の治療・管理が十分にできるとともに、保険で

委員会での主な質疑

Q 歯科医療における保険給付範囲の問題点は。

A 歯周病治療や入れ歯の修理についての保険給付には、厚生労働省が認める施設基準を満たした歯科診療所に限られるなどの条件があります。見直されるこ



成人歯科健康診査などで早めに歯の状態をチェックしましょう

より良く噛める入れ歯が提供できるなど、保険でより良い歯科医療が行えることについて、国に対して、意見書の提出を求める内容です。

とにより利用しやすくなることが想定されます。

Q もう少し規制緩和がされればということか。

A 国の社会保障費が圧縮される中、歯科医療における保険の範囲を拡大し、口腔衛生と健康における予防に力を入れていきたということなのです。

今回採択された陳情は、

すべて国の事務に関する内容でしたので、陳情者の求めるとおり、関係省庁に対し、「意見書」を送付しました。

議会用語

意見書

(いけんしょ)

国や県の所管事務に対する請願や陳情を議決し、採択されると、市議会の意見として、関係省庁に届けるものです。

長浦中体育館での負傷事故

訴訟上の和解へ

平成24年に発生した、体育館の扉のガラスが割れて生徒が負傷した事故において、当該生徒が後遺障害を負ったことを受け、施設管理責任などに対し裁判が行われていました。

このたび和解と損害賠償額の決定について追加議案が提出され、全員賛成で可決しました。市では、同様の事故が発生しないよう、各施設の扉や窓ガラスの点検を行ってきましたが、修繕が必要な箇所については順次対応していくことなのです。

人権擁護委員再任



平成29年6月30日をもって任期満了となった人権擁護委員の石井菊女氏の再任が3月定例会において全員賛成で同意されました。任期は平成29年7月1日から3年間です。

平成29年6月定例会の議決結果

6月定例会では、議案10件、陳情3件、発議案3件について議決し、すべての議案について原案のとおり可決されました。そのうち賛否が分かれた案件は1件でした。

◆賛否が分かれた案件◆

議案等	議決結果	付託委員会	根本駿輔	山口進	山下信司	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	塚本幸子	福原孝彦(議長)	篠崎典之	渡辺盛
個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	●	○

- ◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
- ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

◆全会一致で原案可決・承認・採択された議案等◆

- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
- 市道路線の変更 ○財産の取得（高規格救急自動車）
- 平成29年度一般会計補正予算（第1号、第2号）
- 平成29年度水道事業会計補正予算（第1号）
- 専決処分の承認（市税条例の一部を改正する条例の制定）
- 専決処分の承認（都市計画税条例の一部を改正する条例の制定）
- 保険で良い歯科医療の実現を求める意見書採択を求める陳情書
- 「国における平成30（2018）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書
- 保険で良い歯科医療の実現を求める意見書
- 国における平成30（2018）年度教育予算拡充に関する意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
- 訴訟上の和解及び損害賠償の額の決定



詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp> 議会事務局 ☎（62）3450

▲議決結果はこちらから

永年在职議員表彰



永年にわたり議員として、市政の振興と地方自治の進展に尽くされた功績により、全国市議会議長会から次の議員が表彰されました。

◆特別表彰◆

議員20年以上 篠崎 典之 議員

◆一般表彰◆

正副議長4年以上 塚本 幸子 議員

議員15年以上 福原 孝彦 議員

8人が市政を問う 一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問や提案を行うものです。議員本人がQ & Aを要約し、作成した原稿を、登壇順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。会議録は9月頃掲載予定です。



各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は、ホームページのほか、市役所2階の市政情報室や中央図書館、おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから



袖ヶ浦市議会 検索

励波 久子 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)



- ・地球温暖化対策と石炭火力発電所計画について
- ・就学援助制度の充実について
- ・医療・福祉行政について



大気や東京湾への影響がある石炭火力は中止を

しっかり調査し、影響がないよう県に意見を上げています。

Q 環境基準を満たしていない光化学スモッグは※環境アセスメントの調査対象か。

Q 就学援助の入学準備金入学前に早急に支給したい

A 評価項目に入っていません。

Q 現在入学後の支給となつて

A 原因物質となる窒素酸化物は評価対象です。

Q いるが、全国で入学前支給が進んでいる。補正予算をつけ

A 金田漁港では、木更津市や

Q 来年度の1年生から実施しないか。

Q 県にアサリ、海苔、魚介類への被害や影響を訴え「漁業で生活できる本来の東京湾漁業環境を返してほしい」と要請している。発電所の稼働で、最大7℃上昇した海水が1秒間に84トン排出される。市の調査でH27年8月の東京湾の水温が31・4℃を記録し、影響がないわけではない。石炭火力の中止を求めないか。

A 対象者には日本年金機構から書類を送付、広報でも周知を考えていますが、電話での勧奨は予定していません。

Q 年金受給資格10年以上に漏れなく手続きを

A 備を図っています。

Q 年金の受給資格期間が短縮され市内で新たに399名の方が給付対象となる。漏れがないよう電話での案内をしないか。

Q 年金受給資格10年以上に漏れなく手続きを

A 備を図っています。

A 環境アセスで水環境、生物、市民生活に与える影響を

A 対象者には日本年金機構から書類を送付、広報でも周知を考えていますが、電話での勧奨は予定していません。

※環境アセスメント(環境影響評価)とは、事業が環境に与える影響を予測・評価し、住民や市の意見を聴くと共に専門的立場から内容を審査し、適正な環境配慮がされるようにする制度。

前田 美智江 議員 (公明党)



- ・福祉行政について
- ・環境行政について



障がいのあるなしに関わらず共に生きる社会を！

Q 法施行から一年経った「障害者差別解消法」の取組み状況を伺う。

A 本市では、職員対応要領を制定し、具体例を示すとともに職員研修を実施して、適切な対応を指導しています。また、広報紙やHPで法の趣旨や概要を紹介し、相談窓口の設置などを周知しています。

Q 聴覚障がい者に対する公共施設での情報提供を伺う。

A 市の窓口では状況に応じて筆談などの対応を行うほか、障がい者支援課に週3日配置していた手話通訳者を、本年度から週5日に増やして、相談や手続きの際の支援を行っています。

「モットーナイ」食品ロス削減を目指して！

Q 食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」削減の取組みについて伺う。

A 食品ロスの約半数は家庭から排出されます。市では食べ残しの削減などの具体的な取り組みを記載したチラシを作成し、自治会の回覧や関係団体を通じての啓発活動を推進します。

Q 学校における、食品ロス削減のための食育や環境教育について伺う。

A 食育は給食の時間だけでなく、家庭科や保健体育科などにおいても計画的に取り組んでいます。また、環境教育は総合的な学習時間や社会科において、発達段階に応じて考えさせる授業も行っています。

根本 駿輔 議員 (新風会)



- ・小規模火力発電所への対応について
- ・ひとり親家庭の支援について
- ・広報資源のフリー素材化について



小規模火力発電所への規制強化を

Q 近年、環境アセスメント対象規模以下の火力発電所設置が全国的に増えているが、環境省も懸念し、事業者に自主的なアセスメント実施を促している。独自基準を設ける自治体もあり、本市も検討しないか伺う。

A 本市でも小規模火力発電所が稼働していますが、環境保全協定を結んでいます。独自条例運用には専門部署等が必要で、本市では難しいと考えます。

Q では県に対し、義務として規制強化を働きかけないか。今後、環境への配慮が必要となった段階で、検討の必要があると考えています。

A ひとり親支援体制の積極的案内を

Q 本市のひとり親世帯率は約10%と、県平均8・4%よりも高くなっている。養育費や面会交流の取り決めなど、離婚届の交付時から相談体制の案内を積極的に行わないか。

A 4月に開設した専門職を配置している子育て世代総合サポートセンターや連携機関などの相談窓口の案内を、離婚届用紙の交付時に配布します。

広報資源のフリー素材化を

Q ガウラやフォトクラブなどの広報資源をもっと自由に使えるようにして、本市のプロモーションに役立てないか。

A 写真については他の自治体でも類似の事例はありますが、直ちに行うことは難しく、有効性を確認したいと思います。

緒方 妙子 議員 (公明党)



・教育行政について
・高齢者支援について



就学援助制度について

Q 入学準備金の支給は入学前に間に合うよう、3月に支給しないか伺う。

A 中学入学前の支給は早期に行うよう整備しています。

Q 国の支給単価の変更に合わせ、本市においても増額をしないか伺う。

A 国の改定に合わせて本市においても増額し、今年度の支給分から適用します。

Q 貧困の連鎖を防ぐために、学習を支援し進学を促すことが重要で、学習支援事業開始に向けての状況と対象を伺う。

A 事業は専門事業者へ委託し、生活支援、子育て支援、教育委員会との連携・協議を行いながら進めます。対象は小学4

年生から中学3年生とします。

高齢者支援について

Q 増加する詐欺被害を防ぐために、録音付電話機や電話に出ると起き上がる詐欺撲滅手形ポップなどで啓発しないか。

A 電話機等は以前検証し、継続利用なしでした。啓発物に関しては提案も踏まえ、検討、協議していきます。

Q 市内公共交通が整うまで、高齢者の移動手段として市内の共通乗車券や路線バス均一料金、タクシー券などの助成を暫定的にでも行わないか伺う。

A 現在、地域に応じた対応策等の協議を始めています。地域に根付いた新たな互助機能としての外出支援サービスの創出を検討しています。

小国 勇 議員 (志清会)



・本市の有害鳥獣駆除対策について
・主要道路の整備状況と安全対策について



有害鳥獣駆除体制について

Q 侵入防止柵の補助事業及び、袖ヶ浦市鳥獣被害対策実施隊の成果と効果を伺う。

A 侵入防止柵を設置した場所からの農作物の被害報告は受けていないことから、効果があつたものと認識しています。

また、実施隊を設置したことにより、昨年度の捕獲数は過去最多となり効果が現れています。

Q 捕獲したイノシシの処分方法は、主に捕獲おりの周辺に埋設しているが、周辺の環境上問題がある。今後の対策を伺う。

A 千葉県中南部地域市町村野生鳥獣対策会議を通じて、県に焼却施設の設置を要望しています。

主要道路の整備状況と安全対策について

Q 夏季に向けて、道路及び路肩より繁茂する雑草が多くなり、交通安全上支障を生じることが、本市の現状を伺う。

A 市道等の除草は、年1回を基本とし、危険箇所等は適宜実施します。広域農道は本年度より2回実施します。国道、県道は年1回の実施ですが、必要により、国・県に要望します。

Q 国道409号で事故が多発しているが、その要因と改善策を伺う。

A 坂道の部分はカーブが多く、スリップや対向車線へのはみ出しが考えられます。県では、改善策として、すべり止めのカラー舗装等を施工し、適切な維持管理に努めています。

笹生 猛 議員 (創袖クラブ)



・(仮称)袖ヶ浦市協働のまちづくり推進条例により袖ヶ浦に場面転換をもたらす方策について



袖ヶ浦市の権力の構造が変わる条例になる

Q 一般質問のために四十数名の課長と対話する機会を頂き生の声を聞くことができた。本条例は市を大きく変える可能性を持つ反面、運用を間違えば効力を有しない「作文条例」になる二面性を持っている。条例の柱である地域コミュニティと市民協働の現状をどう把握しているか。

A 地域コミュニティの現状は高齢化、参加者の減少で地域力が低下しています。市民協働では、様々な活動が活発に行われていますが、次第に担い手を探すことが難しくなっています。

Q 「協働のまちづくりは負担が増える。だから自治会に

入らない。」、この流れを市がどう止めるか。

A 地域コミュニティに積極的に参加してもらうため、補助金を増額しました。多くの方に自治会等にご参加いただき、担い手の負担軽減を図ります。

市長は本気で協働推進するか、本気度が試される

Q 条例検討の進め方が雑。徹底的に対話をして、問題点を共有し「負担もお願ひするが、一緒にやりましょう。」となる

ことが大切。押し付けだと市民からは「我々は下請けか？」となり、納得感がなく実効性が保てないがどうか。

A 協働のまちづくりに携わる方々が、達成感を感じられられるような設計にしなければいけないと思っています。

篠崎 典之 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)



・国民健康保険の都道府県単位化等について
・小中学校へのエアコン整備について
・交通弱者の交通権確保について



来年度の国保制度改正で国保負担が増えない措置を

Q 来年度から国保制度が大きく変わり、市だけでなく県としても特別会計が作られ、県の財政権限が大きくなる。千葉県は、国保税算出の参考数値も未公表で市が実施している国保税負担軽減策を止めさせる方針である。市民負担増になる可能性が高いが、国保税額の決定権は、引き続き市にあるのか。

A そのように考えています。

Q これまで市が実施してきた1億5千万円の負担軽減措置(※法定外繰入)を来年度以降も継続して、市民負担が重くならないようにすべきだが、市長の考えは。

A 本年度に基本設計を行い、補助金や導入時期などを総合的に検討し、できるだけ早期に取り組み考えです。

制度改定や市の財政状況も見ながら総合的に判断していきます。

Q 恒常的な国保税滞納世帯に窓口で医療費全額自己負担の「資格証」交付は、急病でも通院を我慢する等人権に関わる。制度改正を機に中止しないか。

A 特別な事情もなく納税相談に応じない世帯に対し、接触の手段として今後も交付していきます。

小中学校学習環境確保へ直ちにエアコン設置を

Q 今年は「スーパー猛暑」になると言う。小中学校エアコン設置を即時に行わないか。

A 本年度に基本設計を行い、補助金や導入時期などを総合的に検討し、できるだけ早期に取り組み考えです。

※法定外繰入とは、保険税と国民健康保険法で定められた繰入金では歳入が不足する際、それを補うために市が一般会計から独自に補助すること。

鈴木 憲雄 議員 (市民クラブ)



・都市計画マスタープランに関連する事業の課題について



都市計画マスタープランに関連する事業の課題は

Q 平成通り周辺等、市街化区域縁辺部での宅地開発の現状と、生じている課題を伺う。

A 県の規制緩和により、市街化調整区域での宅地開発が進展しました。そのため、農地等周辺環境への影響が懸念されています。今後は土地利用方針を策定し、計画的なまちづくりの規制誘導を図っていきます。

Q 2022年に、生産緑地法の指定から30年が経過する。*生産緑地地区の廃止が可能になるが、市の対応策を伺う。

A 農地所有者は、市に買い取りの申し出が可能となりますが、事例ではほとんどが宅地開発されています。市では事前に、公共施設の整備が必要な地

*生産緑地とは、環境保全などの目的で、法に基づき市街化区域内の農地などを対象に指定される。税制面で優遇される代わりに30年の営農義務が生じる。

域であるのか整理を行います。

Q 既存市街地では幅員の狭い道路が多く、狭隘道路の整備は喫緊の課題である。市の認識と取組みについて伺う。

A 狭隘道路解消のため、市街化区域内みちづくり計画要綱を制定し、拡幅整備を推進してきました。整備実績が少ないことから、現行制度における諸条件の見直しを検討します。

Q 歩道区分のない道路において通行時に危険を感じるが、市の歩道整備方針を伺う。

A 道路網整備計画では、地域により両側歩道や片側歩道の整備を進めています。一級市道では約58%の整備状況です。用地幅がない道路では、現状道路幅の中でガードレール等を設置し、歩行帯を設けています。

庁舎整備基本設計に向け要請書を提出

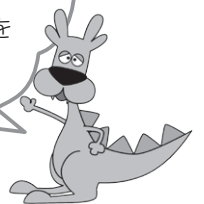
平成 29 年度中にまとめられる庁舎整備基本設計に向けて、総務企画常任委員会では行政視察及び所管事務調査を行い、調査研究を重ねてきました。その内容がまとまったことから、市議会から市長へ要請書を提出しました。市議会では、今後も執行部との意見交換を行い、引き続き調査研究していきます。要請書の主な内容は以下のとおりです。

庁舎建設事業に関する要請書 =抜粋=

- ①シビックプライド醸成の場
 - ・市民の参加・協働を促す市民が集いやすい空間を設置
- ②安全・安心な庁舎
 - ・防災拠点としての機能
- ③市民に便利でやさしい庁舎
 - ・窓口の一本化
 - ・バリアフリーや受動喫煙、子ども連れ来庁者への配慮
- ④効率的かつ経済的で環境に配慮した庁舎
- ⑤議会諸室について
 - ・バリアフリーで子ども連れにも配慮した傍聴スペース
 - ・多目的利用に対する費用対効果の検証

以上のことについて今後策定される基本設計に反映されることを強く要請する。

シビックプライドって、自分が関わって、袖ヶ浦市や地域を良くしていこう、市に愛着を持っていろいろなことに参加していこうってことなんだって。よくわかんないけど、自分たちで何かをしたら、もっともっと袖ヶ浦が好きになれるってことかな(^ ^)



より良い
まちづくりへ!

視察レポート



各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会は、それぞれの所管事項の調査・研究のため、行政視察を行っています。袖ヶ浦市の問題点に焦点を当てて視察先を決定し、先進地の取組みを袖ヶ浦市のまちづくりに活かします。

総務企画常任委員会
【4月20～21日】

◆宮崎県小林市

小林市PRムービーの取組み
まちづくり基本条例（協働のまちづくり）
新庁舎整備事業

文教福祉常任委員会
【4月27～28日】

◆静岡県湖西市
◆愛知県岡崎市

就学前の3年間を見通した「幼児期に育てたい力」推進事業
岡崎の教育とESD（持続可能な開発のための教育）

建設経済常任委員会
【5月11～12日】

◆大分県別府市
◆大分県臼杵市

観光客誘致の取組み（クルーズ船、観光PR動画）
土づくりセンターの取組み（新規就農、有機の里づくり）

議会運営委員会・
議会広報特別委員会
【5月18～19日】

◆株会議録センター（埼玉県鴻巣市）
◆茨城県取手市

議会だより編集研修
議会運営（全員協議会・政務活動費の公開等）

環境・災害対策特別委員会
【5月23～24日】

◆株日本リモナイト（阿蘇市）
◆熊本県熊本市

硫化水素吸着剤の再生システムの取組み
熊本市災害廃棄物処理実行計画・熊本城の被災状況

総務企画

「てなんど小林プロジェクト」～小林市～ 市民・出身者のアイデアとパワーで魅力発信

PR企画のために、いろいろな団体から選定した市民からなるワークショップを設置。活動としては、写真、動画、エピソードなどいろいろなコンテストを開催。その中から方言のポスターやPRムービーが生まれた。市民や出身者が面白いと笑って故郷を思い出してくれることから始まり、今に繋がっているとのことだった。



◀方言ポスター



市民会議の活用が絶妙

平成25年4月にまちづくり基本条例を制定。条例により「きずな協働体」という中学校区を単位としたネットワーク組織を作り、市の職員を各地区に約10名ずつ選任し、地域の課題や資源の発見を行っている。また、総合計画の策定時には、市民・行政合わせて152名が参加するワークショップを開催。15班で市の10年後のあり方に意見を出し合った。

議会棟は木造建築

新庁舎建設木材利活用計画を策定し、庁舎建設に市有林の木材を使用している。総事業費は33億4千万円。約30億円は合併特例債を活用している。

1階が窓口部門。展示スペースや駐車場など市民が活動できるスペースの確保。議場はホワイエからガラス越しに中が見えるなど、本市の庁舎整備計画に大変参考になるものだった。



▲建設中の議場の入口

文教福祉



今後の課題は公立だけでなく私立にも普及させること

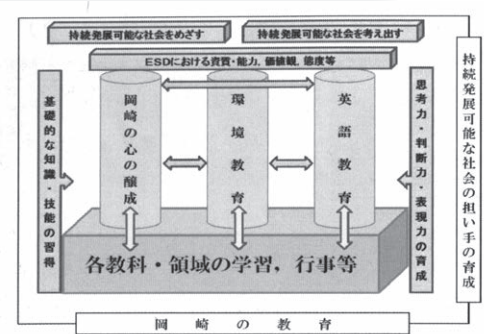
* * * * *

幼稚園・保育園の教育部分を一元化 ～湖西市～

統一した教育保育を行うため、保育園の所管も教育委員会へ統合。「卒園までに育てたい子どもの姿」の共通の目安や「子どものできること」を示し、園と家庭が協力して確認する項目を設定。定期的にチェックすることで、個々の子どもにどのような指導をすれば良いのか、園と家庭が共有し、一定の教育水準を促していく素晴らしい事業だった。

「環境教育」「英語教育」「岡崎の心の醸成」 教育の3本柱 ～岡崎市～

「ESD」に力を入れており、世界の人々とコミュニケーションを取ることができるように「英語が話せる子どもの育成」を目指し、小学1年生から聞くことを中心とした英語活動を実施している。また、環境破壊などを自分の問題として捉えて考え行動できる人、日本の文化・心を伝える子どもを育てることを目指していた。



ESDとは

持続可能な社会を維持していくため、環境や貧困、人権などの課題に取組み、地球的な視野をもった次世代の担い手を育てる教育。

建設経済



「湯～園地動画」は実は市民に向けて発信していた
見せ方や表現で「今ある資源」が磨けることを伝えた

* * * * *

熊本・大分地震から奇跡のV字復興！ ～別府市～

日本一の温泉湧出量を誇り、約8割が観光業に従事している。「遊べる温泉都市」をコンセプトに市長・市民総出演でPR動画を作成し、世界に向け発信している。

クルーズ船の取組みや市内に3つある大学の留学生との連携など、情報発信のあり方を考えさせられた。

ほんまもの農産物
認証シール▶



▼土づくりセンター熟成槽内



市内のほとんどの農家がここの土を使用して
土壌改良を行っている

「ほんまもん農産物」作りに 有機農業への取組みを開始 ～臼杵市～

～ほんまもの農業は土づくりから～と、自然に近い完熟たい肥を製造し、安全・安心で健全な農業振興を図っている。認定農産物には市長の認証シールを発行。新規就農者支援も、就農コストや補助金制度などの生活プランが明確で、新規就農のために移住しても、生活していけるよう考えられていた。

議運・広報



事務局との連携を密に チーム議会で 開かれた議会 ～取手市～

取手市議会では、平成22年から本格的に議会改革に着手し、全員協議会の公開や、政務活動費の領収書の公開、事務局の出前講座から授業でのグループワーク、中学生議会へと繋げる取組みなどを行い、常に議会改革度調査ランキングの上位に入っている。

議長の采配、議員間での牽制、事務局のサポートにより、簡潔な議事運営と、必要な議論を尽くせる環境を作っていた。

編集の手法と先進事例について研修 ～(株)会議録センター（埼玉県鴻巣市）～

「伝えたいことを明確にする」「誰に向けて発信するのか」「読みやすい紙面とは」「センテンスの長さを調整する工夫」など、改めて気づかされることが多くあった。

また、先進事例として広報の抜粋版を中吊り広告風に作成して、駅や公共施設へ掲示、ARマーカ―を使用して紙面と動画のコラボ、マンガを取り入れた議会ガイドブックの作成など、議会だよりを読んでもらうため、議会を知ってもらうための工夫について学ぶことができた。



環境・災害

リモナイト硫化水素吸着剤の 再生システム

～(株)日本リモナイト（熊本県阿蘇市）～

日本初の硫化水素吸着剤リサイクルシステムを開発し、これまで埋設処分していた吸着剤を再利用できることから、平成27年に環境大臣表彰を受賞した。

平時は、本市の終末処理場や排水管等からの硫化水素発生リスクは少ないが、災害時の環境対策、近隣工場地帯への周知啓発において本システムは有用であると実感した。リモナイトは他の有機物の臭気対策としての効果もあり、本視察で更なる可能性も模索できた。



リモナイト(褐鉄鉱)とは

日本では主に阿蘇山周辺で採取され、鉄や多くの天然ミネラルを含み、有害物質を吸着する。家畜飼料添加物やペット用健康補助食品、土壌改良剤、水質浄化剤、消臭剤など幅広く利用されている。

有事には絶対必要な廃棄物処理 実行計画

～熊本市～

昨年4月の熊本地震により、熊本市では12万6千棟もの建物が被害を受け、大量のがれきが発生した。こうした災害廃棄物に対し、災害廃棄物処理実行計画を策定したが、実行中に差異が生じたため昨年12月に改定した。

計画段階では予想も出来なかった処理施設の被災や仮置き場の問題点など、被災地の言葉を教訓として、工場地帯を有する本市に活かさなくてはならない。



◀◀災害廃棄物は
126万tにもなった



「有害鳥獣対策」について要望書を提出



かずさ四市議会議長会では、7月4日に、県内、全国でも
早速な対策が求められている有害鳥獣対策問題について、知
事に宛てて要望書を提出し、意見交換を行ってきました。

【主な内容】

1. 県による直接捕獲事業の実施について
2. 捕獲従事者の育成確保策及び狩猟免許試験会場について
3. 大量に捕獲される野生鳥獣の適正な処理を図るため、
県による広域的な処理・処分場の確保について
4. 鳥獣被害防止総合対策交付金の要件緩和について
5. 総合的な被害対策の検討について



次号も

議会だよりの表紙の写真を大募集!



テーマは「スポーツの秋」

11月1日発行号、議会だよりの表紙の写真を募集します。
テーマに沿った、あなたの一押しの写真を応募してください。



あなたの写真で 議会だよりの 表紙を飾りましょう!

表紙の写真1枚と、裏表紙用に関連の写真を1枚（なくても可）
送付してください。（9月26日（火）必着）

- ①写真は6つ切りサイズまたはJPEG形式（500KB以上）
- ②住所（大字まで。市内の写真であれば市外在住者でも可）
- ③氏名（ペンネームがあればそちらも）
- ④電話番号（またはメールアドレス）
- ⑤写真のエピソード（必須）

注意：写っている方の許可を取っているものに限る。



応募いただいた写真は議会広報特別委員会で選考し、表紙に掲載させていただきます。
採用された作品は、②住所、③氏名又はペンネームをあわせて掲載します。

送付先：袖ヶ浦市坂戸市場1-1 議会事務局 議会だより「表紙写真」係 まで
メールの場合：sode32@city.sodegaura.chiba.jp



議会だよりクリニックを受けました



議会だよりクリニック講師と

7月7日に開催された市町村議会広報研究会に参加してきました。
千葉県町村議会議長会の主催で、議会広報作成のための研修と、
希望する団体から数点が選ばれ、講師から講評（議会だよりクリニック）
が受けられます。今回は袖ヶ浦市を含む5つの議会だよりが選ばれ、
講師から改善点などの講評をいただきました。

本市の議会だよりが指摘された点は、主に次の内容でした。

- ・写真が少ない ・文章が長い
 - ・見出しをもっと工夫すると良い ・討論にも見出しを付ける
- 記事の書き方などは丁寧だとお褒めの言葉をいただきましたが、
今後も、さらに読みやすい議会だよりを目指します。



記念式典



全員で歩き初めを行いました

袖ヶ浦アンダーパスが開通 袖ヶ浦駅海側への移動が便利に

昨年の8月号でお伝えした、袖ヶ浦駅の南側と北側を結ぶ高須筑和田線の袖ヶ浦アンダーパス工事が終了し、7月18日に開通式が行われました。

開通により海側地区への移動がとても便利になりました。

大雨時の冠水などアンダーパスの状況については、今後注視していきます。

中川地区 富川橋完成 耐震構造の安全・安心な橋に

中川地区の富川橋は、橋の老朽化により、県が架け替え工事を行っていました。

約3年にわたる工事が終了、新しい橋が完成し、7月28日に開通式が行われました。

堂谷・阿部・百目木方面の子どもたちの通学路としても利用されている富川橋は、歩道が整備され安全に通学できるようになりました。



完成した橋(開通前)



整備された歩道

表紙のヒミツ



ご応募ありがとうございます！

袖ヶ浦市というやはり「袖ヶ浦公園」ということで、表紙の写真を選びました。いかがでしょうか。

小島さんからは「車椅子の母と話をしながらゆっくりゆっくり過ごせる場所。自然の素晴らしい景色に歓喜!」。

カメジいさんからは「ススメくらの大きさのカワセミを撮るのは至難の業。いつの日か魚を取る姿をばっちり撮りたいです!」とのことでした。

みなさんがお持ちの素敵な写真を送ってください!次号に向け、15ページに募集案内を掲載しています。



撮影 小島さん(のぞみ野)

仕事が少し早く終わった帰りのサプライズ!
夕焼けの雲が上池に映り虹のよう!

9月の定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/27	8/28 議会運営委員会	8/29	8/30	8/31	9/1	2
3	4 本会議 10:00~	5	6	7 本会議 (一般質問) 9:30~	8 本会議 (一般質問) 9:30~	9
10	11 本会議 (一般質問) 9:30~	12 本会議 (一般質問 予備日)	13	14 総務企画 常任委員会	15 文教福祉 常任委員会	16
17	18 敬老の日	19 建設経済 常任委員会	20 決算審査 特別委員会	21 決算審査 特別委員会	22 決算審査 特別委員会 (予備日)	23 秋分の日
24	25	26 本会議 10:00~	27	28	29	30

*一般質問通告一覧表は8月29日頃、ホームページに掲載する予定です。
*9月定例会の予定は、8月28日(月)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。
詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。
*請願・陳情の受付は8月24日(木)までです。

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会

〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1

袖ヶ浦市議会

検索

TEL0438 (62) 3450 (直通)

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>

